

# きずな

2013年  
(平成25年)

12



ともに生きる社会をめざして

特集テーマ

障害のある人



12月4日～10日

人権週間

1948(昭和23)年12月10日、国連総会で世界人権宣言が採択されたことを記念し、翌年、法務省と全国人権擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間で制定。人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

2 再び日本の頂点をめざす兵庫の強豪  
電動車椅子サッカーチーム「Red Eagles 兵庫」  
(小野市)

3 障害者の自立に向けて  
山崎玲輔さん  
(NPO法人兵庫セルフセンター 副理事長)

4 障害当事者の立場で相談支援に取り組む  
玉木幸則さん  
(障害者総合相談支援センターにしのみや センター長)

5 障害者差別解消法への期待  
宮田広善さん(姫路市総合福祉通園センター 所長)

6 オーダーメイドの自助具で生活を快適に  
ボランティアグループ「自助具の部屋」(大阪市)

7 ふれあいサロン

8 情報ぷらざ



## 再び日本の頂点をめざす兵庫の強豪

### 電動車椅子サッカーチーム「Red Eagles 兵庫」

(小野市)

小野市に拠点を置く、電動車椅子サッカーチーム「Red Eagles (レッド・イーグルス) 兵庫」は今年6月にカナダで開かれた国際親善大会に出場。5チーム総当たりで全勝し、優勝を果たしました。

チームは監督の近藤公範さんと選手兼代表の有田正行さんが中心となつて2002(平成14)年に発足し、2006(平成18)年には日本選手権で優勝。現在、プレーヤーは10人で、有田さんと主将の上月一広さんは日本代表にも選出されています。

「仲間に会える週1回の全体練習が待ち遠しくて仕方ありません。常に万全の状態プレーできるように各自、体調管理には気を配っています」と上月さん。車椅子をくると回転させて振り向きざまに放つ豪快なシュート、相手のすき間を縫うような細かなパス回し、バンパーとバンパーをぶつくてのボールの奪い合い。電動車椅子サッカーは激しさを伴う競技です。

チームが抱える一番の悩みは、練習や

障害のある人への就労支援などの環境整備が進み、誰もが地域の一員として互いの個性を尊重し、共に支え合う社会づくりが推進されています。しかし、障害のある人に対する理解不足から生じる偏見や差別意識も残っています。障害の有無にかかわらず、すべての人が自分の力を発揮できる社会づくりについて考えてみましょう。



前列左から上月一広さん、船倉克之さん、有田正行さん、中村哲智さん、浅原康佑さん、下田貴之さん  
後列左から大谷千穂さん(スタッフ)、有田健太朗さん(同)、近藤公範さん

#### マルハンカップ 第19回 日本電動車椅子サッカー選手権大会の結果

【1回戦】FINE(東京) 6-0 ○

【2回戦】アイアンボニーズFC岡山(岡山)  
1-1 (PK6-5) ○

【準決勝】レインボー・ソルジャー(東京)  
0-0 (延長 1-0) ○

【決勝】Yokohama Crackers(神奈川)  
1-1 (PK4-5) ×

Red Eagles 兵庫公式ホームページ  
<http://redeagleshyogo.net/>

試合に満足に参加できない選手がいること。「選手の移動を手伝っている家族の方の高齢化が要因。6人のスタッフだけではなかなか手が回りにくい状況ですが、全員が十分にプレーできる環境を整えなければなりません」と近藤さん。

11月に行われた日本選手権では決勝でPK戦の末、惜敗し優勝を逃しました。「気持ちを新たに、2度目の日本一をめざして練習に励んでいます。強いだけではなく楽しくプレーできるチームづくりを進めていきたいです」と近藤さんは抱負を語ります。

## 障害者の自立に向けて

山崎 玲輔さん（NPO法人兵庫セルプセンター 副理事長）

今、兵庫県が提唱している

「ユニバーサル社会づくり」は、障害のある人もない人も地域の「一員」として、共に暮らし、共に「共生社会」をめざしているものだと思います。しかし、地域の「一員」として暮らし、自立が推し進められなければ、共に暮らすということは実現しません。

今年4月から障害者の法定雇用率が引き上げられ、従来は従業員56人以上の事業所に適応されていましたが、従業員50人以上を有する事業所を対象とするように範囲が広がりました。その改正により、多くの障害者への就労チャンスは広がってきました。兵庫セルプセンターは、県から委託された「障害者インターンシップ」事業で、一般企業で働きたいと願っておられる障害のある人

たちを応援しています。

そのように制度・施策は進んできましたが、偏見や誤解は解消されてきているという実感はまだまだ持てないのが現実ではないでしょうか。

例えば、障害のある人に向いている仕事、向いていない仕事という区別の仕方は、その人ではなく障害というくくりで障害のある人を見ているのではないかと思います。多くの人がいて、その人には何らかの障害がある状態という捉え方をしているかなければならないと思います。障害の状況（障害特性とも言います）は人それぞれ異なるのです。スキルの獲得方法や習熟速度、本人の仕事に対する意識・意欲も違います。つまり障害のある人に合う仕事ではなく、障害のあるその人に合う仕事を見つけていくことが支援者の大切な仕事なのです。



障害者総合支援法での事業

として「<sup>※2</sup>就労移行支援」というものがあります。多くの就労移行事業所では、一人ひとりに合った支援計画を立て、仕事に対する意欲を高めることや必要なスキル研修、実習などを内容とする就労プログラムを準備し、2年の期間で就労できるように取り組んでいます。しかし、プログラムの中の「実習場所」の確保が難しい状況です。働きたいと願う多くの障害のある人たちの想いを実現させていくには、まだ多く残るバリアをどのように取り除くか、それが我々に突き付けられた課題でしょう。

兵庫セルプセンターは「障害がある人の働く願いを社会につなぐ」を理念として10年目を迎えました。これからも理念に沿った活動に取り組みでいきたいと思います。

### 兵庫セルプセンター

兵庫県社会就労センター協議会が県から受託した授産活動活性化事業や県障害者しごと支援事業の流れを引き継ぎ、さらなる活動を充実させるため2004（平成16）年に発足。「私たちは障害がある人たちの働く願いと作業所の元気を社会につなぐ」を合言葉に、社会就労センター（授産施設、小規模授産施設）や小規模作業所で「働くこと」に関わるさまざまな支援を行っています。

神戸市中央区坂口通2-1-1  
兵庫県福祉センター6階  
TEL 078(414)7311



※1 「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、民間企業、国、地方自治体等がそれぞれの割合に相当する数以上の障害者の雇用を義務付ける制度。今年4月1日に民間企業1.8%→2.0%、国、地方自治体2.1%→2.3%に改正された  
※2 2006（平成18）年施行の障害者自立支援法で新しく生まれた障害福祉サービス事業の一つ。就労をめざすことを目的に期限内（24ヵ月）で、就労移行プログラムに基づく技能修得、実習等を経て一般就労につなげていく

この人に  
聞く!

# 障害当事者の立場で相談支援に取り組む

たまき ゆきのり  
玉木 幸則さん

(社福) 西宮市社会福祉協議会  
障害者総合相談支援センターにしのみやセンター長)

生まれながらにして脳性まひの障害がある玉木幸則さんは「障害のある人もない人も笑い合いながら暮らせる社会の実現をめざしたい」と、障害のある人への相談支援に取り組むとともに、バラエティー番組にも出演しています。

**Q** 今年4月、障害者総合相談支援センターにしのみやのセンター長に就任されましたが、センターはどのようなことに取り組んでいるのですか。

**A** 主に障害のある人やその家族からの相談に応じています。障害のある人の声をしっかりと聞き、福祉サービスなどをうまく利用しながら、その人らしい生き方ができるよう支援します。

**Q** 相談活動をする上での課題はありますか。

**A** 自立支援と一口に言っても、仕事や人間関係、障害の受容、福祉サービスの利用などさまざまな要素を含みます。スタッフには一つ一つの悩みに応えるとともに、障害のある人に寄り添って、暮らしづらさや生きづらさを共に考える姿勢が求められます。

**Q** 西宮市の自立生活センター、NPO法人メインストリーム協会での活動も約20年になりますね。

**A** メインストリーム協会は障害当事者が運営し、重度の障害のある人の地域での自立生活をサポートする団体です。

**Q** 代表的な活動は何でしょうか。

**A** 「自立支援プログラム」ですね。障害のある人の中には一人暮らしがしたくても自信がない、家族の理解が得られないなどの理由で断念する人が多いです。そこで、協会が用意する「自立体験ルーム」に数日間入居し、買い物や移動の方法、アテンダントとの関わり方などを学びながら、一人暮らしの自信を深める機会を提供しています。

**Q** 出演されている「バリバラ」(NHK Eテレ)はどのような番組ですか。

**A** 恋愛や仕事、スポーツなどあらゆるジャンルについて、障害のある人が本場に必要情報を楽しくお届けする番組です。これまでタブー視されていた障害のある人の性を取り上げたり、自身の障害をねたに笑わせたりと、本音をとことんぶつけ合うことで真のバリアフリーな社会をめざすというのがコンセプトです。

**Q** 出演を決めた理由は。

**A** 最初はテレビに出ることの反響の大きさを考えると尻込みしました。でも、障害が特別視されない世の中を実現する一助となるならと思い、出演を決めました。障害の有無にかかわらず、一人ひとりが認められ



## 玉木さんの著書



生まれてきてよかった  
——てんでバリバラ半世紀——  
(解放出版)

障害がない状態で生まれることだけが「ちゃんと生まれてくる」ことなのか。誕生から学生時代、就職、結婚、大震災、自立生活運動、テレビ出演など、これまでの人生を明るく振り返ります。障害のある人が地域で普通に暮らすことの大切さが伝わってきます。

大切にされる社会になってほしいという気持ちで取り組んでいます。

※アテンダント: 「付添人」の意味で、障害のある人の身の回りの世話を有償でする人

プロフィール 1968(昭和43)年、姫路市出身。仮死状態で生まれ、一命を取り留めたものの脳性まひが残る。1991(平成3)年、日本福祉大学社会福祉学部(第2部)卒業後、知的障害者通所授産施設の勤務を経て、1992(平成4)年にメインストリーム協会の事務局次長に就任し、2003(平成15)年から理事。今年4月、障害者総合相談支援センターにしのみやのセンター長に就く。西宮市地域自立支援協議会会長、厚生労働省相談支援従事者指導者研修に関わる検討委員会委員、兵庫県障害者自立支援連絡協議会相談支援部長なども務める。

## 障害者差別解消法への期待

みやた ひろよし  
宮田 広善さん

(姫路市総合福祉  
通園センター 所長)



今年6月19日、待望の「障害者差別解消法（以下、解消法）」が国会で成立しました。本解消法は、障害のある人への「差別的取扱いの禁止」だけでなく、「能力を最大限に発揮できるための合理的配慮」も社会に求める画期的な法律です。差別禁止法である「障害を持つアメリカ人法」の制定（1990年）によって米国社会全体が大きく変わった歴史を考えれば、日本が今後、障害のある人だけでなく誰もが尊重され誰もが暮らしやすい社会に変わっていくことが期待されます。

以前、重い障害のある子ども

もさんを連れて米国に行かれていたお母さんが、帰国後の診察の時に「米国での2年間は言葉の不自由さはあったけれど呼吸が楽でした」と話してくれたことがあります。同じ頃に自閉症の子どもさんを連れて米国に赴任されたお父さんからも、さまざまな生活場面で地域の人たちの理解を感じ、手助けしてもらったという話を聞きました。日本では、自閉症のような「障害のあることが分かりにくい障害」は「しつけが悪い」と、親が冷たい目で見られたり、いじめの対象になったりすること

が少なくありません。

この違いはどこから生じる

のでしょうか。障害の発見や指導体制は、欧米に比べて日本の方が整備されていると言われます。しかし、日本では障害のある人への支援が社会全体の課題であるという認識が薄く、地域は障害のある人に無関心で閉鎖的な一面があります。マザー・テレサが「愛の反対語は憎しみではなく無関心」と言ったように、差別や偏見の根源は無関心です。

またヘレン・ケラーが「障害があることは不便だが不幸ではない」と言ったように、障

害が人を不幸にするのではなく、社会の無理解、無関心そして差別観が不幸にするのです。そして、無理解や無関心がはびこる社会は、障害のある人だけでなく、どんな人にとっても暮らしにくい社会です。

20年以上前に「障害を持つアメリカ人法」を持った米国では、差別を禁止し合理的な配慮を義務化しただけでなく、多くの州で一般生徒に障害理解を深める教育プログラムが組まれたそうです。すべての国民の障害理解の深化こそが、本質的な「障害児教育」と言えます。日本でも今後同様の努力が求められるでしょう。

解消法がすべての国民の「思いやる心」を喚起し、誰もが幸せに暮らせる国に日本になる起爆剤になることを熱望します。

.....

**プロフィール** 1950（昭和25）年、神戸市生まれ。1976（昭和51）年に神戸大学医学部卒業、神戸大学医学部附属病院、公立病院小児科、姫路市民生局福祉部総合療育センター建設担当主幹、姫路市立白鳥園長を経て、1990（平成2）年から現職。障害者相談支援事業全国連絡協議会会長や全国児童発達支援協議会副会長も務める。著書に「子育てを支える療育」（ぶどう社）、「障害児（者）地域療育等支援事業ハンドブック」（ぶどう社）など。

じんけんクイズ  
このマークは  
何でしょう？

障害のある人や配慮が必要な人に関するマークがたくさんあります。皆さんはいくつ知っていますか。

Q. あ～えの説明をA～Dから選んでください

あ



い



う



え



A 障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマーク。

B 身体内部（心臓や呼吸機能など）に障害がある人を表すマーク。このマークを身に着けている人がいれば優先座席を譲る、近くで携帯電話を使うのを控えるといった配慮をしましょう。

C 耳の不自由な人を表すマーク。このマークを見たら、ゆっくりと話す、手話や筆談するなどの配慮をしましょう。

D 人工肛門・人工膀胱を造設している人（オストメイト）を表すマークで、オストメイト対応トイレの入り口や案内誘導プレートに表示されています。

他にも多くのマークがあります。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

障害のある方や配慮が必要な方に関するマーク

検索

# オーダーメイドの自助具で 生活を快適に

## ボランティアグループ

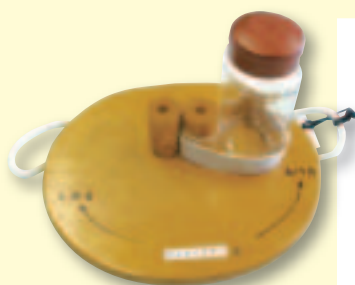
### 「自助具の部屋」(大阪市)

自助具とは、障害のある人が日常生活で困難に感じている動作を可能な限り自分自身で行えるようにするための道具のことです。福祉用具を扱う店で販売されているものもありますが、人それぞれサイズや使い勝手が異なり、自分にぴったりの自助具になかなか出合えないのが実情です。

30年前、自助具作製の講座で学んだ人たちが結成したボランティアグループ「自助具の部屋」では、依頼者と打ち合わせを重ね、その人の障害の程度や症状に合った自助具を作っています。提供後もアンケートを実施し、アフターケアやさらなる品質の向上に生かしています。

ユーザーの満足度は高く、先日にも携帯用リリーチャー(写真右下)の依頼者から「希望した通りの折り畳み式で使いやすく丈夫なものを作っていただきました。日常でできることが格段に増えました」という感謝の手紙が届きました。

現在、メンバーは30人。定年後に参加した向原誠さんは「メンバーの高齢化が進んでいるので、若い後継者を増やすことが課題ですね」と話します。



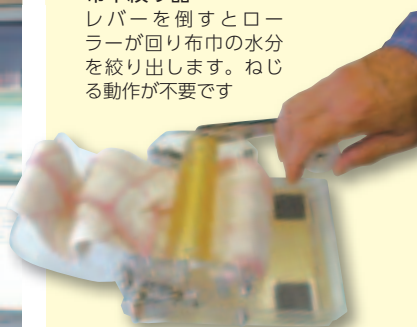
**片手で使える瓶オープナー**  
握力の弱い人や手が不自由な人も瓶を台に固定し軽くひねるだけでふたの開け閉めができます



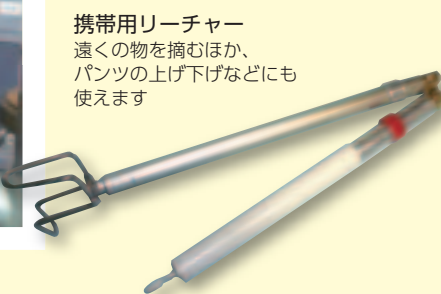
**マジックハンド(手首固定式)**  
握力の弱い人向け。手首を上下させるだけで、先端のはさみが開閉します



「趣味の日曜大工を生かせると思い、自助具の部屋に入りました」と向原さん



**布巾絞り器**  
レバーを倒すとローラーが回り布巾の水分を絞り出します。ねじる動作が不要です



**携帯用リーチャー**  
遠くの物を掴むほか、パンツの上げ下げなどにも使えます

## (社福) 大阪府肢体不自由者協会 ボランティアグループ「自助具の部屋」

1983(昭和58)年、自助具作製の講座の修了生で結成。(社福)大阪府肢体不自由者協会から支援を受け、製作を中心に展示や講習、講演、相談、情報提供など全国規模で幅広く活動しています。

大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂5階

TEL 06(6940)4189

自助具の部屋

検索





## 読者からのお便り

●10月号の寄稿「ハラスメントのない職場を実現するために」を読み、パワハラは意図的なケースは別として、加害者側にその意識がない場合が少なくないという内容に同感しました。職場での第三者を交えた研修が必要だと思います。

(加古川市・加古川ミナト)

●10月号の「職場におけるポジティブなメンタルヘルス対策」が参考になりました。前向きに生き生きと楽しく働きたいと思えます。

(姫路市・服部進吾さん)

●上司の適切なサポートをたくさん受けて、多様な仕事にチャレンジできる職場がいいですね。

(豊岡市・北村一真さん)

「きずな」のバックナンバーは、当協会または各市町の人権啓発担当部署にお尋ねください。



クロスワードを解いて、A～Iの文字を順番に並べると、  
何という言葉になるでしょう？



カタ  
ギ  
の

- 1 夜空に光って見える天体。「希望の○○」
- 2 他者に依存せず自分の力で物事をやっていくこと
- 3 島崎藤村の代表作である長編歴史小説
- 4 一年の○○は元旦にあり。2014年がいい年となりますように!
- 5 ちょっとしたお使いを頼んだときなどに渡します
- 7 クリスマスの楽しみの一つ
- 10 今年は「巳」、来年は「午」
- 13 お相撲さんのことです
- 14 決まった時刻より後になること。「3分○○○で発車」
- 15 障害の有無にかかわらず自分の○○○を生かせる社会であってほしい
- 16 机の相棒です

ヨコ  
のカ  
ギ

- 1 介助犬、聴導犬、盲導犬など  
障害のある人の生活を支援する犬の総称
- 6 知人。顔見知り
- 7 「小さな」「かわいい」という意味のフランス語
- 8 悪いことや無理をしたら後から回ってきます
- 9 老舗が誇り、守っているもの
- 11 神戸市街の背後にそびえる○○山
- 12 取り立てて良いところ。何もないという人はいません
- 14 「○○○知新」
- 16 どれほどの年数。故郷を出てはや○○○○
- 17 年の終わりに一年間の労苦を忘れるために開きます

〈10月号の答え〉トウカシタシムベシ

お便り掲載者

クロスワード正解者 (抽選)

オリジナルスケルトントーチをプレゼント!

「読者からのお便り」の投稿掲載者(2月号に掲載)とクロスワードの正解者(抽選で15人)にオリジナルスケルトントーチをプレゼント。本誌「きずな」へのご意見や感想、人々との触れ合いを通した心温まるエピソードなどを募集しています。どしどしご投稿、ご応募ください。※投稿はペンネームの使用も可能です ※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

### ■応募方法・締め切り

はがきかファクス、メールで受け付け。クロスワードの答え、郵便番号・住所、名前(ペンネームを使用する場合も要併記)、電話番号、年齢、職業、本誌へのご意見・ご感想を書いてください。1月15日(水)締め切り(必着)

■応募先 〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-15 県立のじぎく会館内  
(公財)兵庫県人権啓発協会「きずな編集室」  
TEL 078(242)5355 FAX 078(242)5360  
✉info@hyogo-jinken.or.jp



# 情報くらざ

## のじぎく文芸賞の入賞者が決定

平成25(2013)年度ののじぎく文芸賞には、1,551点(一般の部326点、学齢児童生徒の部1,225点)の応募がありました。いずれ劣らぬ力作ぞろいでしたが、下記の通り入賞者を決定しました。12月2日の「人権のつどい」(11月号で紹介)で表彰式を行います。

| 賞名   | 部門   | 部  | 作者名(敬称略) | 作品名                     |
|------|------|----|----------|-------------------------|
| 最優秀賞 | 小説   | 一般 | 齋藤 尊     | オールドライダー                |
|      | 随想   | 一般 | 池田勝則     | 灯りをともす                  |
|      | 詩    | 学齢 | 清水優菜     | ありと かえるみち               |
|      | 創作童話 | 一般 | 森園順子     | 花丸あげるよ                  |
| 優秀賞  | 小説   | 一般 | 稲見臣二     | 走る、一緒に走る<br>～ぼくら陸上軍団 翔～ |
|      |      | 学齢 | 菜摘       | 生きる                     |
|      | 随想   | 一般 | 乾 善子     | この町だったら、きっと…            |
|      |      | 学齢 | 神崎郁実     | 「肌色」って何色？               |
|      | 詩    | 一般 | 該当者なし    |                         |
|      |      | 学齢 | 松本悠紀     | ぼくの入いん生かつ               |
|      | 創作童話 | 一般 | ホリノミホ    | ぼくが受けついだもの              |
|      |      | 学齢 | 小紫百合香    | 旅人                      |

※学齢＝学齢児童生徒(中学生以下)

## 篠山市で全国車いすマラソンを開催



主催は兵庫県、篠山市、(公財)兵庫県障害者スポーツ協会、当協会も協賛しました

9月29日、篠山市で「第25回全国車いすマラソン大会」が開催されました。フルマラソンとハーフマラソンに合わせて91人が参加。篠山市役所をスタートした選手たちは市内を快走し、篠山城跡三の丸広場でゴールしました。今年も小・中学生を含む約800人のボランティアが大会運営を支えました。

## イベントガイド

|                                             |                                                                                                                                                                                                                            |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宝塚市 人権週間・<br>人権尊重都市宣言記念事業<br>「人権を考える市民のつどい」 | <p>●日時/12月5日(木)13:30～15:45 ※無料、申し込み不要、手話通訳・要約筆記・託児あり</p> <p>●場所/ソリオホール ※阪急電鉄「宝塚」駅下車すぐ</p> <p>●内容/第1部:人権啓発作品最優秀賞表彰と最優秀作品発表、第2部:講演と落語「～自分らしく輝く～桂あやめの笑いでコミュニケーション」桂あやめさん(落語家)</p> <p>●問い合わせ/宝塚市人権男女共同参画課 TEL0797(77)9100</p>  |
| 猪名川町<br>人権を考える町民のつどい                        | <p>●日時/12月7日(土)13:30～16:00 ※無料、申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり</p> <p>●場所/猪名川町文化体育館 ※能勢電鉄「日生中央」駅から阪急バス「パークタウン中央(イナホール前)」下車すぐ</p> <p>●内容/人権啓発作品入選者の表彰式、ふれあいトーク&amp;ライブショー:紙ふうせん</p> <p>●問い合わせ/木津総合会館 TEL072(768)0217</p>                 |
| 播磨町<br>こころふれあう<br>町民のつどい講演会                 | <p>●日時/12月8日(日)13:30～16:00 ※無料、申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり</p> <p>●場所/播磨町中央公民館 ※山陽電鉄「播磨町」駅下車すぐ</p> <p>●内容/人権標語・ふれあい写真入選作品表彰式、トーク&amp;ライブショー:谷五郎さん(ラジオパーソナリティー)</p> <p>●問い合わせ/播磨町教育委員会生涯学習グループ TEL079(435)0565</p>                   |
| 赤穂市<br>西播磨人権のつどい                            | <p>●日時/12月21日(土)13:00～15:40 ※無料、申し込み不要、手話通訳・要約筆記あり</p> <p>●場所/赤穂市文化会館ハーモニーホール ※JR「播州赤穂」駅から徒歩約10分</p> <p>●内容/第1部:式典(人権作文、人権書道表彰など)、第2部:人権コンサート「明るいほうへ～金子みすゞの心とともに～」ちひろさん(歌手、作曲家)</p> <p>●問い合わせ/赤穂市市民対話課 TEL0791(43)6818</p> |



INAC神戸 レオネッサ



HANSHIN Tigers © 阪神タイガース

12月4日～10日は人権週間です。  
「わたしたちも  
“人権文化をすすめる県民運動”  
を応援しています！」